

## 全 員 協 議 会 記 録

開会年月日	令和3年8月30日
開会時刻	午前11時55分
閉会時刻	午後0時17分
出席議員名	宮崎 誠    久保 真    中村 功    井村貴志    上村和生
	北村 勝    楠木宏彦    鈴木豊司    野崎隆太    吉井詩子
	世古 明    野口佳子    岡田善行    福井輝夫    辻 孝記
	吉岡勝裕    品川幸久    藤原清史    西山則夫    小山 敏
	浜口和久    山本正一    宿 典泰    世古口新吾
欠席委員名	なし
署名者	—
担当書記	奥野進司
協議議題	伊勢市駅前B地区第一種市街地再開発事業について
説明員	

開会 午前11時55分

◎浜口和久議長

ただいまから全員協議会を開会いたします。

本日の出席者は全員でありますので、会議は成立いたしております。

御協議願います案件は「伊勢市駅前B地区第一種市街地再開発事業について」であります。

議事の進め方につきましては、議長に御一任願いたいと思いますが御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎浜口和久議長

御異議なしと認めます。そのように取り計らいをさせていただきます。

### 【伊勢市駅前B地区第一種市街地再開発事業について】

◎浜口和久議長

それでは「伊勢市駅前B地区第一種市街地再開発事業について」を協議題といたします。

去る8月5日、伊勢まちなか開発株式会社熊田社長ほか4名の方が正副議長に挨拶に来られました。後日、議員の方々に挨拶に回ったと聞いておりますが、挨拶をさせていただいた議員、少し事業のお話をされた議員、まだお会いできていない議員がいるとのことで、再度、8月25日に正副議長を訪ねて来られまして、今後の再開発事業に係る活動方針について、改めて議員の皆さんに説明をさせていただく場を設けていただきたいと思いますということで御依頼がありました。

これを受けて、説明をしていただく場を設けるかどうか、皆さんの御意見を参考に判断をさせていただきたく、本日の全員協議会をお願いをさせていただきました次第でございます。

このことにつきまして御発言はありますか。

藤原議員。

○藤原清史議員

すみません。実は私も説明を受ける、挨拶を受ける予定でしたけれども、実際、ちらっとお会いしただけで何の話も聞いておりません。これで向こうが説明したいということで、ぜひ皆さんもう一度説明を聞いてですね、今後の議論の参考にしたほうがいいんじゃないかなと思います。ぜひ受けてください。

◎浜口和久議長

他に御発言はありますか。

野崎議員。

○野崎隆太議員

私は受ける必要はないと思っております。というのも、まずそもそも今ですね、再開発



言ってる状況なんです。やらないと言ってる状況で何を話を聞くのかというのが全く不明確で、やらないと意見を言ってるにもかかわらず、それに対して僕、議長から僕に意見が来るのがよく分からないんですけども。そもそも、さっき言いましたとおり市は今やらないと言ってる状況です。やらないと言ってる状況にもかかわらず、僕らが何を聞くことがあるのかと、特に保健福祉拠点施設に関しては、そう、さっき言ったとおり。もう一つ、再開発事業に関しては、所管の産業建設委員会の判断で決めていただければ結構な話で、少なくともこんな全員集めてするような場所、特別に設けるといふ話にはならないと思えますし、そのような理由がそもそもないと思えます、所管もあるので。以上です。

◎浜口和久議長

はい、御意見として参考とさせていただきます。

他に御発言はありませんか。

小山議員。

○小山敏議員

本年2月22日のですね、全員協議会におきまして、市長は伊勢まちなか開発株式会社との交渉断念したということで、今後、まちなか開発とは交渉することはないというふうに表明されたわけなんですけれども、先般まちなか開発の社長が交代したというふうな御挨拶、私たちの部屋にありましたけれども、そこでちょっと私も聞かせていただいたんですが、新社長ですね、というか矢作建設はあの会社の株主でも何でもないということが分かりました。株主になっているならまだ話変わるかも分からないんですけど、株主ではありません。あの工事をした施工業者であり、債権者であります。その会社ですね、執行権も何もない、執行権がある役員でもないただの営業部長がですね、ダミーの社長として、雇われ社長として就任したということですね。

会社の中身は何も変わっておりません、社長が入れ替わっただけで。コンサルがあった新日を外して、債権者の矢作がコンサルになったと、こういう状況でございまして、市長はあそこに保健拠点施設を入れることについて断念したと、そういうことは表明されておりましたが、まちなか開発との交渉はしないというふうに言うておりますので、中身同じ会社ですから交渉することもないと思えますし、その会社から説明をしたいと言われても聞く耳は持たないというふうに私は考えております。以上です。

◎浜口和久議長

まちなかとの交渉しないと、野崎議員が先ほど言われた産建の部分は残っというふうな状況は窓口がちゃんと開いとる。交渉はしないというのは健康福祉部の部分でっていうふうな形で、全体がやらない、もうまちなかとは何も話をしないっていうのではないと思うんですが、そんな中ですね、社長以下3名の方がお見えになりまして、説明をさせていただく場を設けていただきたいということでございまして、皆さんに御意見を今お聞かせいただいとるということでございまして、御意見として参考とさせていただきます。

他に御発言はありませんか。

辻議員。

○辻孝記議員

私も少し言わせていただきます。

今回議長からお話がありましたが、まちなか開発さんがそういった形で説明をしたというのであればですね、議会という形じゃなくって、それぞれまちなか開発さん自身が各会派なり各議員さんにですね、説明させてくださいってということで、それぞれに説明するのが筋だと思っております、この場であえて全員集めてそこで聞くという話にはちょっとならないのかなというふうに思っております。

先ほど野崎議員からも話がありましたが、市当局がこれを前に進めていきたいという話が出てくるのであれば、また当局が説明をさせてくださいというような形になるんだと思いますが、今の段階で我々に対してですね、アプローチするという形は、まちなか開発さん自体が、我々議員であったり会派であったりとか、その辺にアプローチしてくるべきものであって、今この議会にアプローチするのではないかというふうに思っておりますので、よろしくお願いします。

◎浜口和久議長

御意見として参考にさせていただきます。

他に御発言はありませんか。

宿委員。

○宿典泰議員

もう皆さんが言っていておるとは思うんですけども、そもそも今回、こんな形で議長名で全員協議会が開かれることについては、もう私初めてのことなので、それで議長のところへはいろんな形で、政策に伴う関係でいろんな方が来られるでしょ。それごとに議員に説明をしたいということで、また全協を開きますかというような話ではないので、それは議長のところまで止めていただいたら結構かと思うし、全協で何かを説明してやるということになると、その事実だけは残ります。残りますよね。

進むか後退するか知りませんよ、そんなことは。いろんな議員が見えますから。それにしたって、やはりこういうことで全協を開くこと自体もね、私はもう何でこんなことに議長名で全協を開いたかなと不思議で仕方ないんですね。

我々ももう、先ほど小山議員が言って、同じ部屋の中でですね、代表者の方にも挨拶も受けました。それでいろんなことも話もできて、それ以上のことでまだ理解をしたいということであれば、その新しくなったまちなか開発のですね、関係者が個々の議員に回るのか、どういう話をするのか、それはそれでやっていただいたらいいじゃないですか。

我々議会として、何かこれを受け止めるみたいな話をするということはいかがかということをお聞きしたいです。

何のことでこれを開いているのか、ちょっとよく分からない。こんな経験は私もないの

で。議長が正副議長の中でそういう挨拶があったというのはその程度でやってもらったらいいじゃないですか。この全協を開くような話でもないので、今後このようなことのないようにだけやってください。お願いします。

◎浜口和久議長

伊勢市駅前B地区の再開発事業は、伊勢市にとっても重大な問題であるというふうに考えておりました、今回本当に異例な形ってというのは私も分かっておりますが、事業者の方からこういう依頼があってということで、皆さんにちょっと御相談をさせていただく場、これが今日の全協でございます。そういう場を持たさせていただいたということでございます。

あと、宿議員の御意見につきましては参考とさせていただきます。ありがとうございます。

他に御発言はありませんか。

北村議員。

○北村勝議員。

今、皆さんが言っていたような形で私も同感なんですけども、前回の委員会に少し当局のほうから話があって、今回、やはり挨拶があって、これからは当局がどう判断するかという形の、まずそれが一番かなと思います。

そしてしかるべき、この駅前再開発ということで、今の現状をどうにか打開すると言いますか、いろんな意見を、様子も聞きたいということで、産業建設委員会のほうでは当然議論を今後していく方向にあるのかなというところで、私はそういった注視している状況です。そういった状況ですので、皆さんと同じ気持ちで、今後、推移を見守っていきたいと思いますので、まずはそういったところどころで挨拶といいますか、個々を回っていただいて、当局が判断した上で、委員会にかけさせて、進めさせていただくのが一番いいのかなと思いますので、よろしくをお願いします。

◎浜口和久議長

御意見として参考とさせていただきます。他に御発言はありませんか。

世古口議員。

○世古口新吾議員

数多くの議員のほうから意見と申しますか、考え方が発言されております。そうした中で、私思うのに、入居についてはシャットアウトということで、現時点では止まっとるけども、伊勢市の再開発ということについては、国やいろいろな予算のことも含めてやってきておるわけございまして、可能な限り話聞くのはやぶさかではないんと違うのかなということで、やってもらったらいいので、私の意見としては、話聞くぐらいは、再開発についての考え方について話聞いて、とにかく当局が窓口でありますから、我々が判断することはないにしたって、いろいろ知識があれば、いよいよそんな話になるかならんかは別

として、なってきたときにいろいろな対応ができるのではないかとということで、私は話を聞くぐらいはやぶさかではないという考え方でございます。意見として申し上げます。

◎浜口和久議長

御意見として参考とさせていただきます。他に御発言はありませんか。

山本議員。

○山本正一議員

一言ちょっと、今皆さんの御意見も聞いておおむね分かったんですが、議長も向こうから御相談もあって、これはもう全協で何とか皆さんの声を聞こうと、それから決めようと、こういうようなことでしていただいたこともありがたいかなと思うのですが、今、じっくり話を元に戻しますと、向こうから話がしたいと、こういうようなことなんですが、何の話をしに来るのか僕も分かりません。まだ話をするんなら、当局との話の後で、当局からこんな用件が来ましたとかというようなことなら分かるんですが、全協を開いてここへ業者の方が来て、何の説明をするんかちょっとよく分かりません。役員が代わったと、さっきも小山議員が話したとおりの程度のうわさは、うわさって本当のことなんかも分かりませんが、私も会ったことがないんで分かりませんが、代わったと、これぐらいの話しか話がないと違うかなと。

先般、先ほど野崎議員も言うておりましたが、この所管は産建でございますので、産建が終わった後で、またいろいろこう問題が出てきたときに全協を開くと、これは話が分かるんですが、ちょっと先走って我々が何も分かりもせんと、当局が来て説明をしたいと、説明しても社長が代わりましたというだけの話だと思ふんですよ。状況も分からんし、さっぱり分からん中である必要もないと思いますので、それはもっと後で、産建も終わって、全て役所との協議も終わった後、全協でどうするかというのなら順序は分かるんですが、もう早急に業者呼んで、呼んでというのか向こうが来るといのか知らんけれども、話を聞いても、何もこれ社長が代わりましたというぐらいのことしか分からないと思ふので、もう私は開く必要もないと、後で開いたらええと思ふので、よろしくお願いします。以上です。

◎浜口和久議長

御意見として参考とさせていただきます。他に御発言はありませんか。

品川議員。

○品川幸久議員

私、会派で向こうの方とお会いさせていただきました。先ほど小山議員が言われたように、相手は債権者でありまして、言うたらお金を取りっぱぐれとって、今などしても取りたいという方と、ましてまちなか開発とはやらないということの中で、そこと話をするとは一つもないと思ふます。

特に伊勢市議会としては、12月定例会において30億円もの債務負担行為を認めたわけな

んで、それを1か月もたたないうちに、言葉悪いですけど、水をぶっかけられて、ひっくり返されるような、伊勢市議会としては大恥をかいたわけですよ。議会のプライドはずたですわ。そんなときに、あれを取り下げるからまたみたいな話は絶対乗ることができないと、私はそのように思っってはっきり向こうにも言わせていただきました。向こうの人は、ちゃぶ台をひっくり返してすまんなどと。ちゃぶ台戻したらそのの上に乗れるんかっていう話もさせていただいて、非常に私は危険であると思うんで、まして今、議会が先に向こうと会うということは、少し世間から見てもおかしいんじゃないかと、何か議会が裏でごそごそしとるといような感じに取られると思うので、公明正大にやっていただくには当然、当局のほうからお話をいただいて議会が審査をするという立場を貫きたいということでもありますので、私は必要がないと、そのようなことだけ言わせてもらいます。

◎浜口和久議長

ありがとうございます。御意見として参考とさせていただきます。

鈴木議員。

○鈴木豊司議員

施行者のほうから議長に話があったということは理解するんですが、ただ、それを受けてこういうふうな全協というのは、公の場で対応していくっていうことは、いささか問題かというふうに思います。施行者のほうが説明したいというのであれば、やってもらったらいいかと思います。議員が任意で出たい人は出て、その施行者の考えを聞くというふうなことで進めてもらえれば両者の顔が立つんではないかなと思いますので、よろしく。

◎浜口和久議長

ありがとうございます。御意見として参考とさせていただきます。

私のほうも、来たときにはどうかなっていうふうな感じは思ったんですが、これ、伊勢市にとって重大な問題であるっていうふうな状況ですので、この全協というのは異例な形ではございますけども、一度今、皆さんに御相談をさせていただく場を持っていただいたというふうなことで、皆さんの御意見を聞かさせていただいたということでございます。よろしくお願いたします。

他に御発言はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎浜口和久議長

それでは、他に御発言もないようですので、議員の皆さん方の先ほどいただいた意見を参考にしながら、事業者の説明をしていただく場を設けるかどうかにつきましては、副議長と相談の上、判断をさせていただきたいと思います。また、その方法とかそういうふうなことも、説明する場を設けるにしても、そういうふうなことも副議長との相談の上判断をさせていただきたいと思います。

それでは、「伊勢市駅前B地区第一種市街地再開発事業について」を終わります。

以上で御協議を願います案件は終わりました。これをもちまして、全員協議会を閉会い



たします。

皆さん、本当に御苦労さまでございました。

閉会 午後0時17分